

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月4日

上場会社名 日本電技株式会社 上場取引所 東
コード番号 1723 URL <https://www.nihondengi.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）島田 良介
問合せ先責任者 （役職名）取締役上席執行役員企画管理本部長 （氏名）小林 義明 TEL 03-5624-1100
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	18,668	24.6	4,140	78.6	4,297	78.4	2,968	80.3
2025年3月期中間期	14,987	△3.8	2,318	32.6	2,409	32.1	1,646	33.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 4,009百万円（130.0％） 2025年3月期中間期 1,743百万円（12.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	186.35	—
2025年3月期中間期	103.43	—

（注）2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	51,758	42,227	81.6
2025年3月期	52,886	39,495	74.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 42,227百万円 2025年3月期 39,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	82.00	—	81.00	—
2026年3月期	—	61.00			
2026年3月期（予想）			—	71.00	132.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
- 2024年9月30日を基準日とする2025年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
- 2025年3月期合計の1株当たり年間配当金については、株式分割の実施により単純比較ができないため表示しておりません。
- 株式分割を考慮した2025年3月期の1株当たり配当金は第2四半期末41円00銭、期末81円00銭、合計122円00銭であり、2026年3月期は第2四半期末61円00銭、期末71円00銭、合計132円00銭となり、10円00銭の増配予想となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 46,000	％ 6.8	百万円 10,500	％ 15.1	百万円 10,700	％ 15.0	百万円 7,300	％ 13.8	円 銭 458.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正については、本日（2025年11月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」
 をご参照ください。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
 新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	16,395,000株	2025年3月期	16,395,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	461,746株	2025年3月期	469,884株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	15,928,986株	2025年3月期中間期	15,921,178株

- （注）
- 1）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。
 - 2）2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中し、これに伴う稼働率が高まるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

①当中間期の経営成績

当中間連結会計期間における当社グループ業績は、受注高は28,074百万円（前年同期比10.5%増）、売上高につきましては、空調計装関連事業における首都圏・地方都市再開発の大型新設物件や医療施設向け物件の計上を主因に18,668百万円（同24.6%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加及び売上総利益率の改善に伴い営業利益4,140百万円（前年同期比78.6%増）、経常利益は4,297百万円（同78.4%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、2,968百万円（同80.3%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中し、これに伴う稼働率が高まるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

②事業別の状況

〔空調計装関連事業〕

空調計装関連事業につきましては、受注高は、25,754百万円（前年同期比9.8%増）、売上高は16,664百万円（同23.4%増）、セグメント利益は6,180百万円（同53.7%増）となりました。

受注高につきましては、新設において、事務所及びデータセンター向け物件等の新設工事が増加し、既設においては、事務所及び工場向け物件等の既設工事が増加しました。内訳は、新設が9,076百万円（同2.6%増）、既設が16,678百万円（同14.1%増）でした。

売上高につきましては、新設において、事務所及び医療施設向け物件等の新設工事が増加し、既設においては、事務所及び工場向け物件等の既設工事が増加しました。内訳は、新設が7,760百万円（同23.1%増）、既設が8,903百万円（同23.6%増）でした。

〔産業システム関連事業〕

主に工場や各種搬送ライン向けの計装工事、各種自動制御工事及び食品工場向けの生産管理システムの構築等を行う産業システム関連事業につきましては、受注高は2,319百万円（前年同期比18.3%増）、売上高は2,004百万円（同35.4%増）、セグメント利益は375百万円（同182.5%増）となりました。

受注高につきましては、電気工事及び生産管理システム構築等が増加しました。

売上高につきましては、電気工事及び生産設備付帯工事等が増加しました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,127百万円減少し51,758百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3,731百万円減少し28,950百万円となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,603百万円増加し22,808百万円となりました。これは主に事業性投資としての土地の取得によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,859百万円減少し9,531百万円となりました。これは、主に流動負債における未払法人税等及びその他（流動負債）の減少によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2,731百万円増加し42,227百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月7日に公表いたしました数値から修正を行っております。

詳細につきましては、本日（2025年11月4日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,947	6,826
受取手形・完成工事未収入金等	11,120	7,272
電子記録債権	3,756	3,392
有価証券	7,588	8,334
未成工事支出金	839	1,704
その他の棚卸資産	17	54
その他	1,412	1,365
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	32,681	28,950
固定資産		
有形固定資産		
土地	293	2,566
その他(純額)	578	586
有形固定資産合計	872	3,153
無形固定資産	828	742
投資その他の資産		
投資有価証券	15,262	16,387
その他	3,245	2,529
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	18,503	18,913
固定資産合計	20,205	22,808
資産合計	52,886	51,758
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,861	2,916
未払法人税等	2,078	626
未成工事受入金	1,634	2,462
完成工事補償引当金	23	24
工事損失引当金	1	0
その他	4,709	1,843
流動負債合計	12,308	7,875
固定負債		
退職給付に係る負債	150	153
株式給付引当金	111	129
資産除去債務	84	85
その他	736	1,288
固定負債合計	1,083	1,656
負債合計	13,391	9,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	470	470
資本剰余金	491	502
利益剰余金	37,856	39,521
自己株式	△752	△738
株主資本合計	38,065	39,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,429	2,471
その他の包括利益累計額合計	1,429	2,471
純資産合計	39,495	42,227
負債純資産合計	52,886	51,758

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	14,987	18,668
売上原価	8,965	10,227
売上総利益	6,022	8,440
販売費及び一般管理費	3,703	4,299
営業利益	2,318	4,140
営業外収益		
受取利息	24	53
受取配当金	55	69
その他	16	33
営業外収益合計	95	156
営業外費用		
デリバティブ評価損	4	—
営業外費用合計	4	—
経常利益	2,409	4,297
税金等調整前中間純利益	2,409	4,297
法人税、住民税及び事業税	18	557
法人税等調整額	744	771
法人税等合計	762	1,329
中間純利益	1,646	2,968
親会社株主に帰属する中間純利益	1,646	2,968

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,646	2,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	96	1,041
その他の包括利益合計	96	1,041
中間包括利益	1,743	4,009
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,743	4,009

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	空調計装 関連事業	産業システム 関連事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	3,073	975	4,048	—	4,048
一定の期間にわたり移転 される財	10,434	504	10,939	—	10,939
顧客との契約から生じる 収益	13,507	1,480	14,987	—	14,987
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,507	1,480	14,987	—	14,987
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,507	1,480	14,987	—	14,987
セグメント利益	4,019	132	4,152	△1,834	2,318

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,834百万円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	空調計装 関連事業	産業システム 関連事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	3,912	971	4,883	—	4,883
一定の期間にわたり移転 される財	12,751	1,032	13,784	—	13,784
顧客との契約から生じる 収益	16,664	2,004	18,668	—	18,668
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,664	2,004	18,668	—	18,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,664	2,004	18,668	—	18,668
セグメント利益	6,180	375	6,555	△2,415	4,140

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,415百万円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメント

に帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。